

佐渡文化財団予算(案)

【歳入】 【単位：千円】

項目	予算額	説明
1 事業収入	1,500	ワークショップ参加料、出演料、グッズ販売等
2 国県等補助金	0	国からの交付金は佐渡市への歳入となります。(予算 23,175千円)
3 佐渡市負担金	16,365	財団設立準備経費分
4 佐渡市補助金	26,746	継承事業、活用事業、情報発信事業補助分
5 寄附金	389	
6 その他()		
合計	45,000	

【歳出】 【単位：千円】

項目	予算額	説明	
1 設立準備	18,254	【設立準備】財団設立にかかる経費の支出となります。	
		人件費 専務理事、職員の報酬、職員手当等 6,045	
		旅費 理事費弁、各種旅費 450	
		事務所設置 事務機器・車両等備品購入費 5,150	
		事務所運営 事務用品、GCF返礼品等消耗品、光熱水費、通信運搬費、インターネット回線、施設管理委託等 4,749	
		その他 法人登記委託料等 1,860	
2 継承事業	4,839	【継承事業】文化に触れる機会を提供していきます。	
		人件費 職員給与、ワークショップアルバイト賃金等 3,315	
		報償費 講座・ワークショップ講師謝礼 500	
		旅費 講師費弁、各種旅費 350	
		需用費 チラシ等印刷費、各種消耗品費等 524	
		賃借料 ワークショップ会場使用料ほか 150	
3 活用事業	13,636	文化財の利活用、伝承技術者の育成を図ります。 【活用事業】 伝統工芸品の価値を高め後継者育成を図ります。	
		人件費 職員給与、アルバイト賃金等 3,236	
		報償費 出演・講師謝礼 2,700	
		旅費 講師費弁、派遣旅費 1,200	
		需用費 各種消耗品費等 300	
		役務費 広告宣伝費 2,000	
		委託料 プロデュース委託料 800	
		賃借料 会場使用料 400	
		備品購入費 衣装、楽器等 3,000	
4 情報発信事業	8,271	【情報発信事業】佐渡の文化を世界へ発信していきます。	
		人件費 職員給与、補助者賃金等 3,236	
		報償費 ゲスト出演者謝礼等 575	
		旅費 営業活動旅費、出演招待者旅費等 620	
		需用費 チラシ印刷費、消耗品等 1,000	
		役務費 グッズ販売手数料 40	
		委託料 HP製作、ネット販売、グッズ製作、情報誌製作、イベント委託料 2,300	
		賃借料 会場使用料 300	
		原材料費 グッズ製作原材料等 200	
合計	45,000		

設立及び運営業務

- ・財団振興計画作成
- ・評議員会・理事会運営
- ・総務、庶務、運営経理
- ・人材育成、研修
- ・相談窓口、プロモーション等

例：継承活動の支援と後継者の育成

学校教育や社会教育との連携により、講師派遣やワークショップを開催します。



市民が文化に触れる機会の増加を目指すとともに、後継者の育成に繋がる効果的な取り組みを検討・実践していきます。

例：伝統技術者の育成と有形文化財の改修

有形文化財の利活用（修繕・改修）を支援します。



宿泊所にしたい。
体験場にしたい。
展示所にしたい。
レストランにしたい。etc

有形文化財の利活用が図られます。「ただ建っている器」が、「文化を体感できる空間」に変わります。

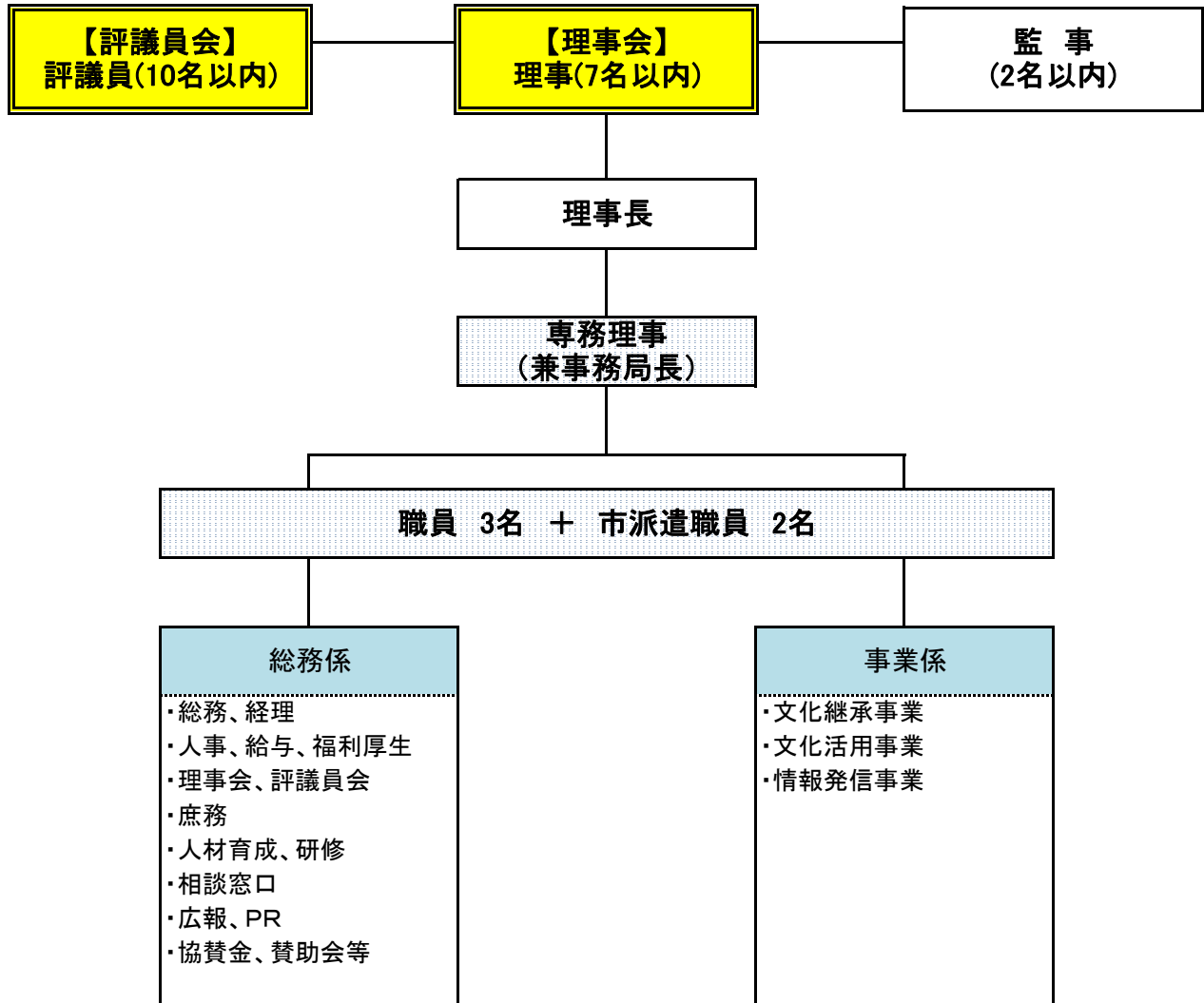
例：佐渡文化の広告塔となるキャラバン隊結成による世界発信

地元高校郷土芸能部OBOGなどを中心としたキャラバン隊を結成します。



佐渡の伝統芸能などを中心とした創作芸能を世界の舞台で披露します。

(一財)佐渡文化財団組織体系図(案)



(人員一覽)

評議員		10名以内	任期4年
監事		2名	任期4年
理事	理事長	1名	任期2年
	専務理事	1名	【常勤(有償)】任期2年
	理事	5名以内	任期2年
職員	正職員	3名	
	(市派遣)	2名	